

堺っ子読書サミットまとめ

開催日時：令和6年7月27日（土） 13時30分～15時30分

開催場所：堺市役所 本館 3 階大会議室

参加者数：18名（小学5年生～中学2年生）（子ども司書※を中心に募集。一般応募は7名）

内 容：参加者を4～5名の班に分け、こども家庭庁派遣のファシリテーターが班ごとに聞き取りを実施。
意見まとめ：

読書に関する現状

○本を読むようになったきっかけ

- ・家に本がたくさんあった。
- ・親が図書館によく連れて行ってくれた。
- ・親がよく読み聞かせをしてくれていた。
- ・姉に付き合って読んでいた。
- ・幼稚園で読む機会があった。
- ・朝の読書の時間のために適当に選んだ本が面白かった。
- ・居場所を求めて学校図書館に行き、本を読んでもたら面白かった。
- ・学校で借りた本が面白かった。
- ・読み聞かせの行事に参加していた。
- ・本の表紙にひかれて読んだ本がきっかけ。

○図書館の利用について

- ・新しい本に出合うために行く。
- ・学校図書館に「この学年で人気の本」のコーナーがあって面白い。
- ・調べ学習の時に、インターネットで調べた情報を図書館で確認する。本の方が安心。

○読む本の選び方

- ・表紙で選ぶ。
- ・あらすじを読んで選ぶ。
- ・友達にすすめしてもらう。
- ・インターネットのレビューを参考にする。
- ・図書館のおすすめ本コーナーやティーンズコーナーを見る。
- ・検索した際に表示される関連本を見る。
- ・図書館や本屋でぶらぶらして見つける。

○電子書籍について

- ・電子書籍はズームできるのが良い。
- ・電子書籍はスマートフォン等の機器がなかったり、圏外だと読めないのがデメリット。
- ・図書館になかったら電子書籍で読むこともある。

普段本を読まない子に本を読んでもらうには

- ・その人に合った本をすすめる。
- ・いろんなジャンルの本に触れる。
- ・上の学年の子が下の学年の子に読み聞かせをしたり、本をすすめたりする。
- ・YouTubeやSNSで本を紹介する。
- ・本を読むとプレゼントがもらえるようにする。
- ・図書館で体験型のイベントをする。（宝探し、本を探す、図書館見学など）

図書館への要望

○公共図書館

<施設について>

- ・きれいで楽しい雰囲気のレストランが良い。
- ・寝転がってもいいスペースやソファ、個室などくつろいで本が読める場所がほしい。
- ・1人でも行けるように、校区内に図書館がほしい。
もしくは移動図書館が来てくれるとか、シャトルバスで行きやすくするとかしてほしい。
- ・子どもの本のスペースを増やしてほしい。
- ・赤ちゃんを預かってくれる場所や遊具があると良い。

<資料について>

- ・人気のある本はたくさん買ってほしい。予約がいっぱいでなかなか借りられない。
- ・漫画を増やしてほしい。
- ・地域特有の本とか調べ学習に使う本がパソコンで読めると良い。

<その他>

- ・コンビニで本を返せるようにしてほしい。
- ・開館時間や貸出期間を延ばしてほしい。
- ・子ども司書[※]の活動を増やしてほしい。
- ・自分たちで棚づくりをしてみたい。同学年の子が選んだ本とか興味がある。
- ・本をおすすめし合う場や好きな本について語り合う場がほしい。
- ・自分に合った本をおすすめしてくれるサービスがあると良い。
- ・予約の多い本や貸出の多い本のランキングを検索画面（目につくところ）に出してほしい。
- ・ブックリストはもっと目立つところに置いてほしい。

○学校図書館

<資料について>

- ・絵本が多いので、他のジャンルの本を増やしてほしい。スポーツの本が少ない。
- ・古い本は捨てて新しい本を買ってほしい。
- ・漫画を増やしてほしい。
- ・人気のある本はたくさん買ってほしい。

<その他>

- ・貸出できるのが1冊なので、増やしてほしい。上下巻の本とか人気があるとそろわなくて借りにくい。
また、貸出できる冊数が増えれば普段手に取らない本も借りてみようと思う。
- ・毎日開けてほしい。
- ・高い場所に本が置かれているので、手に取りやすい場所に置いてほしい。
台を使うところを人に見られたくない。

※子ども司書・・・子どもたちが、司書についてのノウハウを学ぶ取組。

友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝える読書活動の推進役となることを目的としている。